

三学院大学 健康医療学部 看護学科
式典・記念講演会

八戸

看護学科の
開設祝う



看護学科の開設を祝った式典

八学大で記念式典
八戸学院大(大谷真

樹学長)は11日、同大で看護学科の開設を祝う記念式典を開いた。学生や教職員ら約170人が、地域医療への貢献を誓った。

八学大では系列の八学短大から今年4月に看護学科を移設。カリキュラムが3年間から4年間となり、これまでより柔軟で、より深い学びの機会を提供する。

大谷学長は「学生の活躍の場を今まで以上に広げる。これからの

活躍を期待する」と式辞。法官新一理事長は「医療は量から質をより重視する方向に転換している」として学科開設の意義を強調した。

看護学科「1期生」69人を代表して白山佳枝さん(18)が「学科開設は多くの方々の努力により実現した。感謝を忘れず、4年間でたくさんのことに挑戦し、経験を生かしたい」と抱負を述べた。式典後には弘前大の佐藤敬学長が、大学と地域との連携強化をテーマに記念講演を行った。(金澤一能)